



Lead【ニュース】

◇ 中学生の職場体験 ◇ 11月7日(火)～11月9日(木)



今年も、おゆみ野南中学校の2年生3名がたいむに職場体験に来ました。中学生たちは、「子どもが好き」「子どもとかかわる仕事に憧れている」という3名でした。その為、事前訪問の時(ちょうど石井ゼミ・あそび隊の日)から、学生の子どもとかかわる姿や活動(手品や絵本など)に見入ったり、赤ちゃんを抱っこさせてもらったりと、初めての場所や人に戸惑いながらも、思いの外たいむでの空間を楽しんでいるようでした。

今年の中学生たちには、10月の運営委員会の案で出ていたクリスマスツリーの壁面作りをお願いしました。すると、保育雑誌を参考にしながら、「こういう風にしたら子どもたちが楽しいんじゃない?」「こうの方が面白いよ」と互いに意見を出し合い、試行錯誤しながら素敵なツリーを仕上げていました。彼女たちの面白いアイデア(サンタクロースに宛てた手紙をブーツに入れ、ツリーに貼っていく)にお母さんや学生、スタッフからも好評でした。

0歳から6歳の子どもたちとふれあうことで、「かわいい」と自然に笑顔になっていました。また、日を重ねていくことで、ぎこちなかった赤ちゃんの抱き方もしっかりと安定し、更には抱っこをしながら他の子どもと遊ぶ・かかわることもできるようになっていきました。子どもたちの目線になって話をすること・クリスマスツリーの壁面の飾り方(壁面の高さ)など、スタッフが少しアドバイスをしただけで、彼女たちはすぐに実践していました。どの子にも笑顔で接し、お母さん方に中学校や部活の話など聞かれると緊張しながらも笑顔で話をしている姿がとても印象的でした。

毎年、たいむで中学生の職場体験の受け入れをするにあたり、『次世代の子育てをする人の育成』というねらいもありますが、今年の名3名からは、「たくさんの子どもたちに遊びに誘われて嬉しかった」「子どもたちが笑ってくれた時が嬉しかった」「もっと、たいむで遊びたい」と、元気で素直な感想を聞くことができ、とても嬉しく思っています。そして、実際に保護者の許可のもと、11月のまんぷくCAFEに自ら参加し、たくさん親子との食事を楽しんでいました。その他にも、たいむの季節のイベントにも参加したいとのことで、とても積極的な3名です。こういった職場体験からの継続的な関係に繋がっているのは初めてのことで、たいむ本来の『子ども・保護者・学生・地域・スタッフ、みんなが共に育ちあえる場所』のねらいに更に近づいてきています。この出会いをきっかけに、様々な世代の交流の場(居場所)になることを目指していきたいと思えます。(本田)



■ 学生たちにとっての『たいむ』とは何か ■

先月の事例に挙げた、「学生がたいむに遊びに来る(授業以外で)意義は何ですか?」という保護者からの質問を受けたことを機に、学生たちに【たいむに来室するようになったきっかけ】【どういふ思いで来室しているのか】【自分にとって、たいむの存在とは何か?】などの質問をしました。すると、学生たちの日々の姿からスタッフが感じている、“子どもが好き”という思いはその通りでしたが、むしろスタッフが考えていたよりも、個々の思いや目的意識をもってることが解りました。 ※回答が多かったもの、類似のものを記載しています。



①【たいむに来室するのはなぜ?】

たいむの親子と仲良くなり、お互いの名前を呼び合って会話をすることが楽しいから (1年男子)

子どもやお母さん方との関係が少しずつ築けてきたのかなと思えた時に、自分の存在が認識されたという喜びがある (1年男子)

・子どもと遊びたいから (1年女子)
・子どもとかかかわると癒されるから (1年女子)

親子とかかわるボランティア活動をしている。たいむで学べる機会(主に母親との交流)が (1年女)

②【たいむに来る前のイメージは?】

近寄りやすいイメージがあった。そういうイメージがある場所に無理をして行かなくてもいいと思っていた。たぶん、まだそういう学生は多いと思う (1年)

お母さんが一緒にいる場所だから、自分(学生)の子どもとかかわり方をどのように見られるかが怖かった (1年女子)

③【来室するようになったきっかけ?】

赤ちゃんが可愛くて遠目で見ていると、抱っこをさせていただいたこと (2年)

子どもとスタッフのかかわる様子を見ていたら、話したこともないのにスタッフが声をかけてくれたことがきっかけ (1・2年)

たいむに興味があったけどタイミングが解らなかった。スタッフがいつでも遊びにおいでと声をかけてもらったことで来やすくなった (1・2年主に女子)

④【実際に来室するようになって感じたことは?】

自分の居場所・心の拠り所 (1年男子)

学びの場所 (1・2年男女)

人との出会いの場所 (1年男子)

こんなに楽しく交流ができるとは思わなかった。(1年女子)

第三者として、身近な大人・人生の先輩として相談にのってくださる時がある。(2年男子)

仲良くなった子の成長が見られた時は、とても嬉しい (1・2年男女)

※『学びの場所』とは、実習準備(製作や活動の計画)をするために、実際に学生自身が子どもたちと遊びながら、計画したものが各年齢の発達に沿ったものであるかなどを試してみる時間です。こういった時間も例年より少しずつ増えていると思います。

個々にたいむに来室する思いや目的は違うにしても、回答にあったように『居場所(自己肯定感を高められる)』であり『学びの場所』であるのだと再認識しました。過去の卒業生に至っても、スタッフやたいむに心の居場所を求めてくることも少なくなく、自身の悩みを吐き出す一つの安心できる場所にもなっているのではと感じています。大人になっても、誰かに受け入れられ、認められ、必要とされることは自身の喜びや自信・意欲に繋がります。ですから、たくさんの世代が交流できるこの場所の存在意義、この場所だからこそ出会える縁を大切にしていこうと、みんなで支え・育ち・育てあっていける場所の必要性をより深く実感できるのではと感じました。

(本田)

◇ 園庭開放 ◇ 11月8日(水)

年に2回、附属幼稚園の休園日に園庭を借りて遊んでいます。今年度は5月・11月でしたが、11月の園庭開放は天候不良のため急遽中止となり、とても残念でした。次回は来年度の予定となります。

◇ チューリップの球根を植えました ◇ 11月22日(水)

徐々に冬らしくなり、寒空の下、中庭でたき火(竈)をしながらチューリップの球根植えを行いました。子ども・大人と一緒に花壇の土を起し、球根を植えていきました。球根の茶色の皮が気に入り皮を丁寧にはがしていく子、球根の上下の向きなど、それぞれが興味を示し小さな手で作業をする姿が微笑ましかったです。たき火でマシュマロを焼いたり、スタッフが中庭の柿を採ると、手に取ってじっくりと見たり、実際に食べたりと楽しいおやつタイムにもなりました。



今年植えたチューリップは違う種類を植えてみたので、来春にどんな形の花が咲くのかとても楽しみです。

◇ ママたちのかぎ編みたいむ ◇ 11月9日(木)・24日(金)

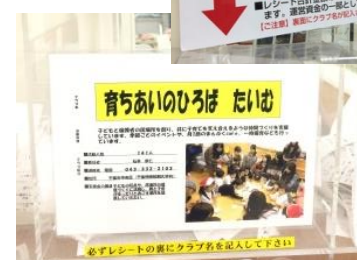
10月・11月と、「かぎ編みに挑戦したい」「帽子を編んでみたい」というお母さん方が集まり、たいむのCAFEスペースで行いました。みなさんに編み方を教えてくださるのは、保護者のMさんです。「Mさんの説明は優しくてとても分かりやすい！」と人気があり、お母さん方の疑問などにその都度丁寧に答えてくださいます。「こういうのは苦手だけど私でもできるかな？」と初めての方も思い切って挑戦したり、ニット帽やアクセサリー、クリスマスツリーの飾りなどを作ったりと、「とても充実した時間です」と、たくさんの声が聞かれました。



ジャパンミートおゆみ野店の「1%クラブ」に選定されました！

この度、ジャパンミートおゆみ野店が行う「地元のクラブを応援する」“CSR企画(企業による社会貢献事業)”に選定されました！平成29年12月1日(金)～平成30年2月28日(水)まで

この事業は、レシートの裏面に「育ちあいのひろば たいむ」と書き投票していただくと、入れていただいたレシートの合計額の1%を育ちあいのひろばたいむに寄付していただける企画です。もし寄付をいただけたら、子どもの玩具や環境整備に役立てたいと思っています。みなさんぜひ、ジャパンミートでお買い物をしていただき、レシートを投票していただくと幸いです！！！！



1. 12月の行事予定

- ・クリスマス会についての確認(紙皿、割り箸などたいむで準備する物)
- ・冬季休業期間についての確認 → 12月25日(月)~1月8日(月)まで閉室

クリスマス会当日に、企画を知らずに来室した親子も参加はもちろん可能！持ち物の食事代わりに、お気持をいただいてはどうか。(まんぷくCAFEと同料金)
プレゼントは保護者のMさんより寄贈していただいたものを使用させていただく。

2. その他

- ・1月の行事(正月を祝う企画・もちつき)などを行うのか → 今年度も行うので、詳細はまた打ち合わせを行う。
- ・運営委員会では、2ヶ月先くらいまでの先の見通しが立つように予定を検討してはどうか。

今回は、12月下旬を予定 ・1、2月の行事予定など

【スタッフより】
・スタッフとしても、より細かく運営や企画の見通しが立ち、より行いやすくなると思いますので、次回から実行します。

*たいむでは、本来、利用者と一緒に創る広場を目指しています。

今年度より、利用者の視点をさらに入れていきたいという想いと、広場の内容をもっと利用者に見えやすくするために、「たいむを育てる会(運営会議)」を開催しています。

(運営委員は、2月から募集をかけ、立候補してくださった6名の利用者の方です)

info【情報・お誘い】

◆ 学生による うたとおはなしのひろば ◆

短大教員の池谷先生のゼミ生による、「うたとおはなしのひろば」です。

昼休みに、季節の歌やパネルシアターを行います。ぜひ親子でご参加ください。

【日 時】 12月5日(火)・12月19日(火) 13:00~13:30

【場 所】 図書館 絵本コーナー



◆ おはなし会(あそび実践演習) ◆

短大教員の高森先生の授業で、学生たちが手あそびや絵本の読み語りを行います。

たくさんのおはなしに出会いに来ませんか？ ぜひ、親子で一緒にゆったりとした時間をお過ごしください。

【日 時】 12月6日(水)・12月8日(金) 13:00~13:30

【場 所】 図書館 絵本コーナー

◆ リズム室であそぼう！ ◆

巧技台やフープ、すべり台など、身体をたくさん動かしてあそびましょう！



【日 時】 12月14日(木) 10:00~12:00

【場 所】 短期大学2号館 リズム室

【参加費】 一日会員:100円(保険料)

※ たいむが初めての方も大歓迎です！

【持ち物】 着替え・タオル・飲み物など

◆ みんなでクリスマス会をしよう！ ◆

昨年の“お母さん企画の忘年会”に続き、今年は“お母さんとスタッフの合同企画”でクリスマス会を行います！
今年もサンタクロースは来るのでしょうか・・・？



【日 時】 12月21日(木) 10:30~14:00

【場 所】 たいむ

【持ち物】 ・飲み物

・料理を一品持ち込み

(市販品・フルーツ・お菓子もOK！)

・プレゼント (子ども一人につき300円程度)

※ 持ち寄るプレゼントは、自分のお子さん用になりますので、ラッピング、お子さんの名前を記名してお持ちください。

◆ まんぷくCAFE ◆

12月15日(金)16:00~20:00を予定しています。

・メニューはリクエストのあった《キーマカレー》です！

・参加希望の方は、たいむ受付、またはfacebookにて予約を受付けています。

・**参加費** 大人300円 子ども100円



◆ たいむ冬季休業期間について ◆

短期大学の休みに伴い、12月25日(月)~1月8日(月)までお休みをいただきます。

(通常開室は1月9日(火)からとなりますので、ご了承ください)

◆ 『正月を祝おう！』 ◆ 1月9日(火)に、正月の風習や由来などを学んだり、

七草粥を食べたりというミニ企画を計画しています。どうぞ、お楽しみに！

